

審議結果 〈9月定例会〉

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退席…退

(議長は採決に加わりません)

議案番号	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議決結果	議席番号											議長	
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		
同意第1号	監査委員の選任…委員の任期満了に伴い石井幸夫氏の選任につき議会の同意を求めるもの。	同意 賛11・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第1号	一般会計補正予算(第3号)…情報セキュリティ強化対策事業委託料604万3千円、同工事費3,790万8千円、環境保全型農業直接支援対策事業交付金159万2千円、公園施設復旧工事費766万8千円など合計1,154万1千円を追加し、補正後の予算総額を58億7,855万1千円とするもの。	可決 賛11・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
2	給食センター特別会計補正予算(第1号)…人件費342万円を追加し、補正後の予算総額を1億8,014万4千円とするもの。	可決 賛11・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
3	農業集落排水特別会計補正予算(第1号)…人件費422万2千円を減額し、補正後の予算総額を1億2,789万7千円とするもの。	可決 賛11・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
4	介護保険特別会計補正予算(第1号)…人事異動に伴う人件費、過年度精算分償還金等3,565万7千円を追加し、補正後の予算総額を14億919万円とするもの。	可決 賛11・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
5	後期高齢者特別会計補正予算(第1号)…人事異動等に伴い、人件費197万円を減額し、補正後の予算総額を1億6,874万8千円とするもの。	可決 賛11・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
6	一般会計決算の認定…一般会計歳入歳出決算を認定に付するもの。	認定 賛6・否5	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	×	-
7	給食センター特別会計決算の認定…給食センター特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの。	認定 賛11・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
8	国保特別会計決算の認定…国保特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの。	認定 賛10・否1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-
9	農業集落排水特別会計決算の認定…農業集落排水特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの。	認定 賛11・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
10	介護保険特別会計決算の認定…介護保険特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの。	認定 賛10・否1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-
11	後期高齢者医療特別会計決算の認定…後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの。	認定 賛10・否1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-
12	病院事業会計決算の認定…病院事業会計決算を認定に付するもの。	認定 賛11・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
13	水道事業会計決算の認定…水道事業会計決算を認定に付するもの。	認定 賛11・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
陳情第4号	指定難病以外の難病・疾病対策の充実に関して国等への意見書の提出を求める陳情書…人口割合で0.1%以上の疾病や診断基準が明確でない疾病等、医療費助成の対象とならず、障害者施策の対象にもなりにくい指定難病以外の難病・疾病への支援措置や社会的認知及び理解の向上を図るよう国へ意見書提出を求めるもの。 陳情者 齋藤 勝	継続審査 賛11・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

継続審査とは

委員会に付託された案件について、その会期中に審査が終了せず、議会閉会中も引き続き審査を行うことをいいます。
委員会が継続審査を求めるときは、本会議の議決が必要です。

討論

反対



反対討論
石渡悦子 議員

平成27年度決算、町民税収入未済額は7140万円余、固定資産税収入未済額は1億1200万円余に達しています。加えて国保税も同様に収入未済額は2億2000万円を超え、不納欠損額も2300万円です。分納による納税者は274件であり、世帯構成人数等を考慮すると相当数に上り、住民生活の苦しい状況がうかがえます。反面、町の財政調整基金は約17億円です。単年度歳出不用額約3億円は、まさに今、住民生活向上のために支出すべき経費です。国保については、国の支援金を活用し、資産割40%を早急に引き下げる取り

組みを求めます。本平成27年度当初予算は、前進歩を評価し賛成しました。しかし年度途中、計画にもなかつた公用車買い換えの補正予算が突如として提案され、議会では賛否同数であったにもかかわらず、いわばゴリ押しの状況で購入に至りました。町長は常に「経済状況が厳しい」「バランス感覚が必要」と答弁されています。町税や固定資産税、国保税、水道料金等の滞納状況を見れば、住民生活の厳しさは一目瞭然です。住民の暮らしを守るべき自治体の本旨に照らし、優先順位を持って町政運営に取り組んでください。

賛成



賛成討論
鵜澤 茂 議員

平成27年度一般会計歳入については、予算総額に対する収入率は103.1%であり、町税の予算額に対する収入率は112%と歳入確保は適正になされています。歳出予算に対する執行率は93.1%で、執行にあたっては計画的で効率性が考慮されており賛成です。

健全化判断比率及び資金不足比率の報告によると、実質公債費比率、将来負担比率から町の財政は健全に運営されており、問題なしと判断できます。水道、病院、集落排水の各事業も資金不足なしのことから、各会計歳入歳出決算については賛成します。

優先順位を持って町政運営を

平成27年度決算に対し討論

病院会計は企業的感觉で攻めの姿勢を